



2020年2月7日

各 位

会 社 名 株式会社 アテクト
代表者名 代表取締役社長 小高 得央
(JASDAQ・コード 4241)
問合せ先 事業管理統括部次長 和田 敦
T E L 0748-20-3400 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

直近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月10日の決算発表時に公表した連結業績予想を下記の通り修正致しましたので、お知らせ致します。

記

1. 業績予想の修正

2020年3月期業績予想値の修正

(単位：百万円、単位未満切り捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	3,100	230	210	130	29円68銭
今回修正予想 (B)	3,000	180	160	100	22円82銭
増減額 (B-A)	△100	△50	△50	△30	—
増減率 (%)	△3.2	△21.7	△23.8	△23.1	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	2,955	209	194	127	29円23銭

2. 修正の理由

当連結会計年度における期首事業計画は、売上高の増加により販管費の増加を十分に吸収し、営業利益においても増益を計画しておりましたが、主に下記2点の理由で売上計画に乖離が生じた為、利益計画も見直しを致しました。

① 半導体資材事業

円高・韓国ウォン/台湾ドルの影響と一部顧客の在庫調整により、出荷数量が横ばいとなり、第3四半期単独では5期ぶりの減収となりました。

② PIM事業

半導体製造設備、工作機械等の世界的な需要の落ち込みが続く中、予定していた直動型ベアリングをはじめとする高機能部品の受注が想定を大きく下回る結果となりました。一方で2車種の自動車ターボ部品の試作を正式受注し、敢えて、売上拡大の為のリカバリーも含めた高機能部品受注獲得に向けた営業活動を控え、試作イベント(本イベントを経て量産を開始する自動車メーカー共通の流れ)に特化しました。

以上